

第24回 千葉県少年野球低学年大会【ロッテ旗大会】

平成30年 9月16日(日)・17日(祝)・23日(祝)・24日(振替) **22日グランド不良で順延**







- ・松山下公園野球場
- ・高花公園野球場
- ・印旛中央公園野球場
- ・印旛西部公園野球場
- ・水と緑運動広場野球場
- ・白井運動公園野球場

《参加チーム》 トーナメント表順

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ★北方中央野球部 (市川) | ★浦安ファイターズ (葛南) |
| ★花見川ツインズ (千葉) | ★豊上ジュニアーズ (柏) |
| ★常盤平ボーイズ (東葛) | ★久住サニーズ (北総) |
| ★請西ブレーブス (かずさ) | ★真間ウエスタン (市川) |
| ★東金東クラブ (九十九) | ★市川スパローズジュニア (市川) |
| ★AKマリナーズ (安房) | ★東深井ボーイズ (東葛) |
| ★海上マリン・飯岡連合 (東総) | ★小中台 J B C (千葉) |
| ★中部ユニオンズ (葛南) | ★印旛ブラザーズ (印旛) |
| ★穴川タイガース (千葉) | ★佐原・水郷連合 (北総) |
| ★酒々井ビックアローズ (印旛) | ★リトルイーグルス (葛南) |
| ★大和田タイガース (八千代) | ★柳沢ロッキーズ (東葛) |
| ★習志野台ワンパクス (船橋) | ★夏見台アタックス (東葛) |
| ★柏ヤンガーズ (柏) | ★大新ジャガーズ (八千代) |
| ★若草ファイターズ (かずさ) | ★谷津サザナミ (習志野) |
| ★小彎ジュニアーズ (九十九) | ★王子台シーガルズ (北総) |
| ★花園ライオンズ (千葉) | ★オール五井ジュニアヤップオーシャン (市原) |

《試合結果》 トーナメント表は県HP試合結果に掲載しております。

- | | |
|--|---------------------------------|
|  優勝 | 習志野台ワンパクス (船橋地域) |
|  準優勝 | 豊上ジュニアーズ (柏地域) |
|  第三位 | 常盤平ボーイズ (東葛地域) |
|  第三位 | オール五井ジュニアヤップオーシャン (市原地域) |



★ 習志野台ワンパクス 主将 五十嵐 瑞 (イラン ミスキ)

ぼくたちは、低学年大会で優勝し、船橋市の代表としてロッテ旗に出場しました。代表として、他のチームの分までがんばって、ぜったい優勝しようと思って試合にいどみました。一回戦から決勝まで全て強いチームでした。ぼくは、先頭打者として必ず塁(るい)にでること、だれよりも声を出すことを目標にして戦いました。決勝戦はいつも通り、自分たちの野球を全力でやろうと思いました。みんなたくさん声を出していたし、たくさんの応援がすごく力になりました。優勝出来てとてもうれしかったです。これからまたたくさん勝てるように、みんなで一しけん命練習をがんばります。



★ 習志野台ワンパクス 推薦選手 稲岡 鷲 (イノカ シュウ)

船橋予選から強いチームとの戦いで、どの試合も点差以上にきびしい戦いでした。船橋予選、ロッテ旗の前半は、バッティングが良くなって、チャンスの時にいい結果を出せず、悔しい思いをしていました。そんな時、三年生達にたすけてもらい勝つことが出来ました。この大会を通して、たくさんの課題が出来ました。これからも、きびしい練習をしてくださるかんとかやコーチのみなさんにたくさん教わり、もっとうまくなれるようにがんばりたいです。

★ 習志野台ワンパクス 監督 野田 昌克 (ノダ マサカツ)

年初から低学年の子供達が目標として「ロッテ旗に出場」を掲げていました。目標を達成するだけではなく、優勝という最高の形で終わることが出来。チーム一同大満足させて頂いた大会となりました。4年生が6人しかおらず、幼い子供達ばかりで心配しておりましたが、大会を通じて皆が成長していき、このような結果を残す事が出来たと思います。そしてこのような素晴らしい大会を開催して頂きました関係各位に感謝し、これからもチーム一同頑張りたいと思います。

N



★ 豊上ジュニアーズ 主将 米山 創 (ヨネヤマ ソウ)

ぼくたちのチームの目標はロッテ旗2連覇達成でした。先輩達に続く様に一生懸命練習してきました。決勝戦までは順調に勝ち進み、決勝戦では3点先制後に逆点され最終回に何とか同点に追い付きサドンに入りました。「絶対に負けたくない！」と思い挑みましたが、相手の勝ちたい気持ちがぼく達より上でした。大事な所で1点が取れないぼく達にはまだ勉強が必要だと思いました。沢山の人が応援してくれたので優勝したかったです。これからはもっと練習して千葉県ナンバー1チームになり全国大会に必ず出ます。



★ 豊上ジュニアーズ 推薦選手 石井 翔 (イシイ ショウ)

この大会で一番印象に残っているのは、なんといっても決勝のサドンです。相手のバッターに3ベースヒットを打たれてしまいました。とてもよかったです。次の攻撃はぼくからだったので、なんとしと点を入れなければと思い打席に入りました。センターに打ちましたが、とられてしまい、タッチアップで1点しか返すことが出来ませんでした。次の仲間が打ってくれると一生けん命おうえんしましたが逆転することは、できませんでした。このくやしい思いを忘れずに、次は絶対勝てるように練習を頑張ろうと思います。



★ 豊上ジュニアーズ 監督 加藤 秀和 (カウ ヒロカズ)

「全員野球」で「大会連覇」を目標に臨んだ本大会、一步及ばず準優勝。悔しい気持ちもありますが、本当に立派です。本大会を振り返ると、初戦は程良い緊張感の中、好発進でしたが、二回戦以降は苦しい試合が続きました。ただ、全試合でプレーのミスは少なかったと感じます。決勝戦は素晴らしい環境の中、選手達は精一杯プレーしましたが、ワンパクスさんの勝ちたいと想う気持ち、集中力が優っていました。見習わなければいけません。この悔しさをステップアップのチャンスと捉え、向き合い、成長して欲しい、したい、と思います。最後に、大会中は沢山の応援ありがとうございました。